

# ともに



こうぐち

高口ようこ・ねりま区政通信 vol.3 2023年度



Photo / Takehana Yasushi

練馬区議会レポ

学校統廃合、公共施設再編……

練馬区を揺るがす重大計画！

opinion ■ 図書館は好きですか？

issues ■ 学校での性暴力、どう防ぐ？

## 学校統廃合、公共施設再編… 練馬区を揺るがす重大計画！

2023年12月、練馬区の未来を左右する、超超超！重要な計画が多数公表。

2024年度も続く問題を中心に、論じます。

### 学校つぶしが本格化！

『学校施設管理実施計画』『適正配置基本方針』では、ついに学校統廃合にも踏み込んできました。

#### 練馬区の方針 ※

- 12-18学級を「適正規模」、それ以下を「過小規模」、それ以上を「過大規模」とする（小学校は24学級まで「許容範囲」）。
- 20年後の人口推計 × 今の生徒数 = 適正規模かどうか。
- ②の計算で、過小規模となる学校を、統廃合の候補とする。

※他の詳細な条件は、高口ブログで解説

#### 練馬区の考え方

学校は「集団の中で多様な考えに触れ、認め合い、協力し合い、切磋琢磨することを通じて思考力や表現力、判断力、問題解決能力などを育み、社会性や規範意識」を身に付ける場。そのためには、「一定の規模の児童・生徒数の確保」（＝適正規模）や、「経験年数、専門性、男女比率でバランスのとれた教職員の配置」が「望ましい」

#### 透けて見える狙い

- 建替えにかかるコストを減らしたい？
- 教師などの人件費を増やしたくない？

### こうぐちチェック

- 20年後の「人口動態」なんて、全くアテになりません。今から20年前の計算で、実際には1万人もの差が出た、というケースも！
- 30人学級等に基準が変われば、学級数も大きく変動。推計が大きくなる可能性が…
- 学区の範囲は500mずつ伸ばし、小学校1.5km、中学校2kmに。通学距離の“改悪”
- 思考力、問題解決能力、社会性などは、すべて数値ではかれない力。12-18学級だとなぜその力が身につくのか科学的根拠も示していない
- 2校を1校にすれば、教員全体の数は減る。教員を増やす政策にはならない
- 「改築すると校庭が狭くなる学校も、統廃合の候補に」など意図のわからない条件追加も

#### 他にもこんな問題も

- 2校に分散となれば、友達と離れ離れに…
- 地域の避難拠点がなくなる
- 準備期間はわずか2年、親も子も大混乱！

教育環境の向上が目的と言うが、  
一体どこが??



### 必要なのは、 新しい教育ビジョン！

今必要なことは、学校の「規模」ではなく、子ども一人ひとりに寄り添うこと。

子どもが自由にのびのび学べる環境やカリキュラム。じっと我慢して座ってなくてもよい、安心できる教室。正規教員を増やし、先生にもゆとりを……。

#### 少人数だからこそできる教育を

高口は、イエナプランやインクルーシブ等、様々な提案を続けています。未来の教育ビジョンを描けず、学校潰ししか提案できない今の区政は、絶対に変えねば！

#### 小竹小学校の問題

統廃合の対象として、真っ先に狙われるだろう、小竹小学校。

築65年で、長寿命化工事も何かせず、学童も作らずに、放置…。子どもの命や生活を、あからさまに“差別”しています。

### 狙われる区立施設…

特に注視すべき計画は、こちらの4つ。

- 第3次みどりの風吹くまちビジョン
- 練馬区公共施設等総合管理計画
- 学校施設管理実施計画
- 第二次区立小・中学校・区立幼稚園の適正配置基本方針

このうち『ビジョン』は、現区長が、任期ごとに出すもの。3期目なので、第3次です。一見よさげで、問題点が見えづらいついですが……。『公共施設等総合管理計画』とあわせると、その見かけが、実は区立施設の大廃止とセットであることが、わかります。区立施設をこれでもか！と潰していく……それが今示された計画に、通底しています。

方針は3点。

- ① 機能転換…優先度が高い施設に変更。貸付や売却も検討。
- ② 統合・再編…地域施設は中学校区に1つまで減らす。
- ③ 複合化…複数の機能を1施設に集約し、規模と面積を削る。民間の資金・ノウハウも採用。

特に狙われているのは、学校と集会施設。現区長は、「区民との協働」を掲げていますが、区民が自主的に集い、活動する施設を潰して、何が協働でしょうか？

たとえば、高齢者の自主活動を支える敬老館は、介護相談に特化した「街かどケアカフェ」への転換を押し進めています。区長の言う「協働」は、区民主体、区民の発意ではなく、練馬区がやらせたいことを押しつけるだけの「下請け」では…？

私は、この計画の先に、練馬区の暗い未来しか見えません。こんな暗いビジョンしか描けないなんて…。次こそ練馬区長を変えないと、本当に、練馬区が危うい…。

## 2023 年度 決算特別委員会 高口が取り組んだテーマ

### 住民の反対の声には、耳を傾けず…

稲荷山公園、大二中を分断する道路計画、石神井公園駅前の再開発ビル、外環の2等…。住民の反対の声は、まるで無視。『公共施設等総合管理計画』等に、進捗が書き込まれてしまいました。

### 物価高 & 技術者不足→美術館への影響は

技術者不足等により、工事の入札不調が続出。向山小学校の完成も、1年延期に…。練馬区は、工事の早期発注を始めましたが、期間延長+物価高により、工事費は増額です。向山小学校の場合、1.5倍。練馬区立美術館の改築に当てはめると、81億円の予定が121億円まで膨らむ計算に！

### 「見えるみどり」に固執…

『練馬区みどりの総合計画』も改定。際立つのは、沿道緑化など「見えるみどり」へのこだわりです。一方で、実際のみどりの量（緑被率）やCO2削減には、具体的な目標はナシ…。“見た目”だけ整える、現区政らしい方針です。

広く環境をとらえる「生物多様性」の考えを採り入れたり、CO2削減のために駅前道路を廃止したパリ市を参考にしたり…最先端の提案ができるはずです！

### 高齢者→介護保険問題（勉強会より）

『第9期練馬区高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画』も改訂。懸念は、介護保険の行方です。

今後改悪されそうな点に、注視が必要です。

- 要介護1・2を「軽度者」の扱いに変える
- 1割負担から2割負担の人を増やそうとしている
- 福祉用具→買取りを増やそうとしている…等

### 若年女性の居場所事業、開始へ

困難女性支援法の策定を受け、困難女性支援に関する「基本計画」策定と、「若年女性のための居場所事業」の実施を決めました。高口が昨年度決算で求めたことが、実現へ…！

### 決算特別委員会の賛否

	自 民	公 明	練 馬 会 議	維 新	立 憲	参 政	共 産	★ イン クル	生 活 ネ ット	れ い わ	つ な がる
一 般			○								×
国 保			○								×
介護保険			○								×
高齢者医療			○								×

※公共駐車場会計は全会派一致で可決

★高口が所属する会派「インクルーシブな練馬をめざす会」

### 谷原保育園の入園書類に、大問題！

突然の閉園発表という谷原保育園問題、続報です。今年の1歳児クラスは、来年、新園に移る前提で入園したと、区は説明していました。しかし、その根拠である「重要事項確認票」が、そもそも契約として成立しないことを、決算で指摘。強制転園させる条文上の根拠がないことも、明らかにしました。その後、同意のサインをせずに入園した保護者がいることも発覚。閉園撤回の陳述に1万筆以上の署名も集まり、民意も明らかです！

### 貫井図書館への影響大きすぎ問題

区内で2番目に利用者の多い人気の貫井図書館。ワンフロアだからこそ利便性が高いのですが…改築の設計提案では、3Fの裏側のほうまで、高い本棚が設定されています。蔵書や図書館スペースは増えないのに、資料が分散され、見つけづらく、移動距離だけ増える。利用者にも不便で、職員の負担も増大。これも、「美術館と図書館との融合」というテーマがあるゆえに、本棚が各所に配置されたのです。改築、やっぱり問題です！

### マイナ保険証は見直しを！

全国でトラブルが続出のマイナ保険証。保険証は医療、命にかかわり、国民皆保険制度を危うくします。特に、要介護の高齢者、障害者等、様々な事情を抱えた方、立場の弱い方々を直撃することが、本当に問題。介護現場の負担等を、問いました。

### アニメ・アーカイブに取り組もう！

1本のアニメ作品が完成するまでに発生する、原画やセル画等、多数の成果物。その保存・活用＝アニメ・アーカイブが、今アニメ制作現場で、大きな課題に。アニメのまち・練馬区は、石神井公園ふるさと文化館に68000点(!) かつて寄贈された、多数のアニメ資料を収蔵。今後も貴重な区内のアニメ資料を守り、展開し、後世に引き継ぐべき！と求めました。

### 通知表を見直そう！～先生の負担減等の観点から

通知表は、実は義務ではなく任意。学校の「サービス」だとも言われています。話題の映画『夢みる校長先生』の中では、通知表に100時間もかけているという発言も。同映画に登場する神奈川県茅ヶ崎市立香川小学校では、2020年度、通知表をなくしました。練馬区でも、通知表の見直し、評価のあり方の検討を求めました。

### 学校での事故予防、対策をもっと！

横浜市立東山田中学校では、「技術士」の国家資格をもった安全管理のスペシャリストと連携し、「かかりつけエンジニア」をモデル実施。子どもの事故予防議員連盟の視察をもとに、提言しました。

### 第1子から給食費無償化すべき理由

23区で唯一「第2子から」の制限をつけた練馬区。そのために、保護者にも学校にも余計な事務負担が発生…。子ども一人ひとりを平等に、第1子から無償化すべき！と強調しました。

pick up!

## 高口 質疑



### 練馬区立美術館・改築反対の陳情に、賛成の討論

まず、廃止が前提のサンライフ練馬について。2020年度の利用者は13万人に達し、体育室では78団体が利用。区は、代替施設に大泉運動場なども挙げていますが、その距離や利用者数を見ても、代替にならないことは明らかです。

また、現在計画されている設計は、スロープや階段があまりに多い。誰でも気軽に来られるデザインや設計になっていません。ワークショップでも計画ありきで、棚の配置など「どう使いたいか」「どう過ごしたいか」ばかり聞かれたとのこと。「美術館と図書館との融合」のテーマがあるゆえに、図書館についての意見も非常に制限されています。工事も、改修なら長くて7ヶ月程度のところ、今回は2年半にも及び、その間図書館の利用もできません。

保育園の散歩コースとしても人気の「美術の森緑地」も、長期間使えず。にも関わらず、工事中の散歩は「各園の工夫」に委ねるのみ…。計画を見直すよう、求めます！

### インボイス反対の陳情に、賛成の討論

国へ提出した署名は全国で55万筆以上にのぼり、区議会でも1307名もの署名を集めた陳情です。

インボイス制度は、全区民に影響を与えます。一例が、シルバー人材センター。消費税額控除ができなくなるため、値上げを発表。事実上の増税、値上げであることは、この事例からも明らかです。ただでさえ、これまでにない物価高騰。インボイスによって廃業し、困窮する方も出ると予想されます。働き手

も不足し、賃金があがらず30年停滞する日本経済を、インボイスがさらに悪化させる危険性が…。

しかも、インボイスによる増収約2480億円に対し、インボイス対応コストが税収の16倍以上、4兆956億円にのぼる可能性も指摘。誰の、何のための制度でしょうか？

消費税が預かり税でないことは、国も司法も認める事実ですが、免税事業者は「益税」という誤解にも苦しめられています。練馬区は、消費税の正しい知識を積極的に発信すべきです。

さらにインボイスは、文化をしぼませるおそれもあります。豪華な美術館をつくって、その担い手が減る危険性を、黙って見ているのでしょうか？ インボイス反対の声を国にあげることは、当然のことです！

ここまで、10月13日、第三回定例会最終日の討論。陳述は不採択。

### 選択的夫婦別姓導入の陳情に、賛成の質疑

強制的夫婦同姓は、戦前のイエ制度の名残。選択的夫婦別姓の実現なくして、ジェンダー平等は実現しない、「ジェンダー平等の一丁目一番地」です。しかも、1996年には法整備の準備が整い、あとは通すだけの状態でした。政治のほうで色々あり、それから30年のバックラッシュ…。この停滞は、日本のジェンダーギャップ指数の落下とも重なります。社会を前に進めることが、政治の責任です。

特に若い世代では、「選択的夫婦別姓は当然」の認識。若い方々が結婚を望んだ時に、困らない法整備を整えるのは大人の責任です。しかし今も実際に、選択的夫婦別姓制度がないために、事実婚を選ばざるを得ない方々がいます。

通称使用・旧姓使用では、国際的に認められない等の問題も。旧姓使用のシステム改修は、練馬区だけで7061万円！今後も旧姓使用の項目を増やすたびに費用が要ります。選択的夫婦別姓なら、たった一度のシステム改修で済むのです。

何より、今回の陳情の主旨は、「議論の推進」です。議論を進めるためにも、陳情の採択が必要です！

※9月14日、区民生活委員会の質疑。結論は出ず「継続」の状態

### 練馬区議会のギモン・フシギ… 教育長、なぜ答えないの？

練馬区議会の不思議な慣習？の数々。これまで6年の任期で、一番のギモン、そして悲しいのは、教育長のこと。

一般質問で、教育や子育てに関する質問は、トップである教育長が答えます…。ただし、与党の質問にのみ。私を含め、野党の質問には、教育長は立ちません。代わりに、教育振興部長と子ども家庭部長が答弁します。

地方教育行政法には、教育長は「人格が高潔な者」とあります。相手の立場によって態度を変えることが、「高潔」でしょうか？練馬区の子どもたちに、胸を張れることでしょうか？私は、私に投票くださった区民を代表しています。その質問には答えないとするのは、区民の「差別」です。それが本当に、許せません。

そして何より、練馬区の教育長は、練馬区の子どもたちの見本であるべきです。練馬区の子どもたちには「多様性」「相手を尊重して」と等と教えているのに？その真反対のことを、練馬区の教育長が平然と行っていることが、本当に許せないのです。皆さんは、どう思いますか？

ぶっちゃけ、議会は  
ストレスが溜まりまくり。  
励みは子ども達の成長！



# 活動レポート

2023年

## イベント

6月30日、10月22日、12月16日

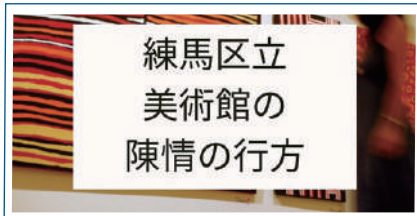
### オンライン区政報告会

8月18日

### オンライン報告会

#### 「練馬区立美術館の陳情の行方」

4月の選挙を経て、今期はもっと議会報告に力を入れていきたい！問題を伝えていきたい！との思いが強くなり。年に1回だった区政報告会を、定例会ごとに行っています。美術館陳情の報告会も実施。



## 視察、予算要望等

7月19日 かかりつけエンジニア

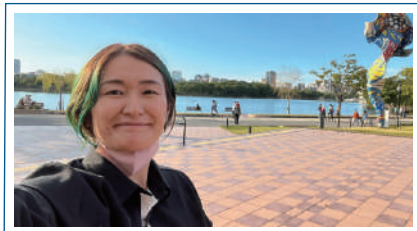
学校での事故予防に安全管理の専門家が関わっている、横浜市立東山田中学校を訪問。10月の決算質疑につなげました。



10月19-20日

### 区民生活委員会 福岡市美術館ほか

元の建築のよさを最大限生かしながらリニューアル（改修）した福岡市美術館に感動！「改築」にこだわる練馬区立美術館との違いを痛感…。



7月26日

### イエナプラン@ねりま ながつのがっこう2 『絵本おはなしワークショップ』

絵本作家・大川久乃さんによる絵本ワークショップを開催。それぞれの方法で、自分の世界を作り上げていく子どもたちの創作意欲に感動！小学生の子どもたちと一緒に、高口もいちから物語づくりを楽しみました。

会場の「そらいろのいえ」は、大泉学園のこどもたちのためのフリースペース。こちらもとても素敵な居場所です！



10月25日 中野区立東図書館

天井までの本棚が話題となった隣区の図書館へ。貫井図書館の改築でも、段々の本棚をつくる予定があるため、参考に。



11月13-14日

### みどり・環境等特別委員会

熊本県庁「災害廃棄物の処理」  
熊本市「くまもと花博 2023」



9月15日

### 9.15 庁舎前アクション@練馬

高口も賛同している気候危機・自治体議員の会の主催。練馬区役所前で、仲間の議員たちと、「ストップ気候危機」を呼びかけました！



12月27日

### 一般質問でとりあげます！ 子どもアンケート

2024年2月の一般質問で、子どもの声を聴くアンケートを実施。子どもの質問を直接、練馬区にぶつける主旨。区政を身近にし、声を届ける活動を、続けていきます！

11月22日 ネウボーノ菊川

子育てに優しい、墨田区の賃貸マンションを視察。



NERIMA  
@ 三宝寺池

練馬区内を津々浦々、様々な場所やイベントを駆け巡る日々！

練馬区内屈指の癒スポット、三宝寺池ではアオサギに遭遇。家族で観た『君たちはどう生きるか』の映画を思い起こしました。



# 図書館は好きですか？

子どもの本の会イングルサイド会員  
木村 典子

## 図書館ってどんなところ？

あなたは図書館へ行きますか？

図書館は本を借りたり返したり、「こんな本を探しています。どこにありますか？」と相談できる場所です。子どもたちにはおはなし会や、人形劇など季節ごとのお楽しみ会が用意されたりも。

それから赤ちゃんやお母さんのためのブックスタート。学校には団体貸出で、一度にたくさん本をまとめて貸し出すこともしています。図書館の人が学校に来て本の紹介をしてくれたり、反対に子どもたちを図書館に招いて、図書館見学をさせてくれたりします。読書会や講演会も開きます。

## 「サービス」がたくさん！

図書館がみんなのためにしていること。これを「サービス」と言いますが、図書館サービスはまだまだまだたくさんあります。

図書館にはボランティアの人たちも関わっています。目が不自由な方に本を読む対面朗読の人たち。職員といっしょに子どもたちに絵本の読み聞かせやストーリーテリングをする人たち。さわって遊べる布の絵本を作っている人たちもいます。

図書館は一人ひとりの「読みたい本」や「知りたいこと」を支え、学校などの教育現場を支え、人々の生涯学習を支えてくれる、ひろく教育に繋がっている場所なのです。

## 図書館への声

「きれいな本がたくさんあるといいな」

「入って明るい図書館がいいですね」

「広い図書館がいいな」「居やすい図書館がいいと思う」

「私は背が低いでしょ。あんまり高いところの本は取りたくないのよ」

「棚の見出しはわかりやすいのがいいですね。いちいち聞くのは気が引ける」

「それわたしも。誰かに聞くのって恥ずかしいから」

「図書館で、静かにしてなきゃいけないから行かないなあ」

「本当は座って読みたいけど、イスを探すのが大変で。座れるところやイスをたくさん用意して欲しい」

「スーパーみたいでなくていいから、本を入れて押すカートが欲しい。本を抱えて移動するのが大変なんです。カートがある図書館ってないでしょう？」

「でも図書館にこうなってほしいって思ったら、どこに言うのかしら？」

「今年の夏休み、図書館が少し暑かったかも。空調管理はキッチンとして欲しいと思ったわ」

「安全な図書館がいいです。うちは子どもだけで行くので、行って何か事故があるのは嫌だわ」

「地域の情報がハッキリわかるといいですね。たとえば避難場所について、とか」

「予約した本はすぐ来て欲しい。あんまり待っていると忘れちゃってサ」

「借りやすい図書館がいいな」

## 図書館を支えよう！

どんな図書館が良いですか？と、子どもや大人に聞いてみたら、こんな声が聞こえてきました。

これらの声を、今図書館の仕事をしている人たちや、図書館のこれからを考えている人たちに届けようと思います。そうしたらこの声は図書館の発展に繋がりますから。

これを読んでくださったあなた。ぜひ図書館へ行ってください。そして、どうしたら良い図書館になるか、考えてみてください。みんなの声で図書館を支えていきましょう。

## 木村 典子

子どもの本の会イングルサイド会員

Profile

読み聞かせを始めて45年。練馬に来て35年。

練馬区立小学校図書館開放指導員になって約25年。

この練馬で子育てと、人と共に生きることが始まりました。

人生の師匠と先輩方と友人達に出会い、揉まれ鍛えられつつ、現在に至ります。

子どもの本の会イングルサイドは、大人が子どもの本を読み合い、子どもの環境、子どもの本について、本気で語り合い学び合う会です。

## わたしの本棚

図書館のおかげで、私も人生を変える1冊と出会えました。この仕事を始めてから、読書量も増えました。今年読んだなかで希望を感じたのが、こちら。

岸本聡子 杉並区長・著 大月書店

**地域主権という希望**  
**欧州から杉並へ、恐れぬ自治体の挑戦**

杉並区長選挙や区長選後の取り組み、ヨーロッパのムニシパリズム（地域主権主義）について。

練馬区長選挙も、杉並の流れに続きたいですね……！！



# 特集 学校での性暴力問題

2023年9月、練馬区立中学校の校長による、性暴力の事件が発覚した。児童買春・ポルノ禁止法違反に加え、以前の勤務校の校内で、女子生徒に性的暴行を加え、けがをさせるという、準強姦致傷でも逮捕。

東京都が2022年4月に設置した相談窓口への通報で、明らかになった。

2021年には学校生活支援員の会計年度任用職員が盗撮、2022年には中学校教諭が強制わいせつ容疑で逮捕されている。学校という、子どもが守られるべき場所で、子どもを守るべき教職員からの性暴力が、なぜ絶えないのか？

## 練馬区・練馬区議会の状況は

練馬区がこれまで行ってきた対策を幾つかまとめると…

### ■ 生命（いのち）の安全教育

2023年5月、文科省が全国で開始。プライベートゾーンを勝手に触らせない等、性加害から身を守る内容を教える。

### ■ セルフチェックシート

性暴力や体罰に関する知識を確認する内容（加害傾向を確認するものではない）。教職員は管理職が確認。管理職への対策はなかったが、校長逮捕の事件を受け、管理職へのチェックシートも行われるようになった。

### ■ 校舎内の環境点検

校舎内の死角の点検、ポスター掲示、教員の私物カメラやスマホの持ち込み禁止、性暴力防止強化月間（5月）、等。

### ■ 採用時の処分歴の確認

地方公務員法16条に基づく「欠格条項」の有無の確認、申込書類や面接での処分歴の確認

12月11日の補正予算が可決され、「特別対策委員会」と第三者相談窓口の経費が計上された。有識者による対策委員会は、2024年夏頃、提言をまとめる予定。

## 日本版 DBS の状況

子どもに接する仕事に就く人に、性犯罪歴がないことを確認する制度「日本版 DBS」。2023年末時点で、政府の有識者報告書では有罪判決が確定した「前科」に限定され、自治体の条例違反や、懲戒免職等の行政処分は対象とならない。性加害では、裁判までいかないケース、表に出ないケースも少なくない。現状では、そのような教員を雇わない＝最大の未然防止自体が、難しい。

## とるべき対策は？～補正予算他で質疑

### ■ 入口＝採用時に止める

性的嗜好と加害は別物で、小児への性的嗜好があっても加害を行うわけではないことを、まず強調したい。だからこそ、入り口として、小児性愛の傾向がある者を、子ども関係の職に就かせないことが重要。ただし、採用は都教委のため、区単独では難しい。法的な課題は日本版 DBS の動向に左右されるが、異動の際に前任校との情報共有をしっかりと図るなど、現時点でもできることはある。

### ■ 二次被害の対策も、厳格に

「被害者にも落ち度があった」等、性暴力についてまわる、二次被害。事件発覚直後から、厳格に、「二次加害は絶対にいけない」と、生徒や関係者を指導することが必要。

### ■ 「生命の安全教育」を活用し、性教育充実を

包括的性教育として完全ではないが、今の性教育より、踏み込める可能性を持つ。教員自身が研修を受ける機会にも利用できる。

### ■ 「からだの権利」をベースに！

ジェンダー平等やリプロダティブヘルス&ライツ、そして「からだの権利」を教えることが不可欠。「誰もが、自らのからだに、誰がどこにどのように触れることができるかを決める権利」＝「からだの権利」について学び、権利を主張できる力が必要（※）。声をあげにくい子どもが狙われる傾向にあり、ただ相談窓口があればいいわけではない。子ども自身が権利を知り、主張できることが、予防につながる。

### ■ 加害を起こさない学校づくり

支配欲や認知のゆがみの他、ストレスが加害の引き金になることから、教員のストレス軽減、そのための働き方改革や、正規教員の増員も、性暴力防止に有効と考える。また、イエナプランという「グループリーダー」…教員と生徒の「上下関係」「指導関係」を変えていくことや、学校で日常的に子どもの人権が守られることも、ひいては性暴力の防止につながると思う。

## 保護者の声

以前から学校内でスマホを持ち歩いている先生を見かけたことはあったが、先生だって調べたい場面は有ると思ひ、まさか今回のような不正は思ってもみなかった。世の中の不正発覚事件などは、内部告発が元になっていることが多いのだから、児童生徒からだけでなく、学校内部の教職員の皆さんからも意見や相談が出しやすい環境を作るべきだと思う。大胆な学校改革が必要な時かもしれない。ボランティア（なるべく有償）を募り先生方の事務作業、子供の対応などサポートしていただく。人の目が多いほど職員も緊張感を持ち、不正行為には及ばないのではないかと。インクルーシブ教育にもつながるのではないだろうか。

中学1年生 保護者

絶対に起こってほしくない事件が、練馬区で起こってしまいショックです。組織のトップという立場が『何をしても許される』という意識をうむのならば、匿名での内部通報などの『牽制する仕組み』を強化し、透明性を高めていくことも必要なのかもしれません。

小学3年生、年長 保護者

あなたは、  
どう考えますか？

悲しいしとても不快だけど、こういう事件は無くならないと思う。厳罰化や教員への教育ももちろん大切だが、1番は子どもへの教育だと思う。

我が子には『自分の体と心を守るの自分だけ』だと教育しているが、学校側としても、その意識を持って子どもたちに教えて欲しい。また、子ども同士でもプライベートゾーンを見せたり触ったりという話を聞くが、その子の親が性教育を学んでいなければそうなるのは当たり前。保護者への教育も必要だが、チラシは読まない人もいりし講座にも顔を出さない人もいるので周知は難しいだろう。

小学1年生 保護者

※『国際セキュアリティ教育ガイダンス』より

# こんな練馬にしたい!

by メグル

練馬区の子育てママ・メグルさんが  
地域への熱い思いを、絵にしてくれました!



## こんな練馬にしたい!

予算編 by 高口

たとえば、練馬区立美術館の改築費用 81 億円。高口なら……子どもも大人も、のびのび過ごせる公園づくりや、学校の改築に使います! 学校は地域の避難拠点であり、コミュニティの拠点。

特に、練馬区で最も古い小竹小学校の建替えは急務。改築にあわせ、イエナプラン等、子どもの自由と人権が守られた新しい学校をつくりたいです! ……あなたは、どんな練馬にしたいですか?

## 12月26日パブコメ勉強会

2023年12月、区の重要な計画がたくさん出されました。そこで、区のオープンハウスに参加したのち、皆で意見交換をする会を開催。大人10名子ども3名で、喧々諤々。そもそものオープンハウスへの疑問や、子どもからも「おお!」と思わずうなる、子どもならではの意見も多数出ました。



## 区長選挙まで、あと少し!!?

悔しすぎる練馬区長選挙の惜敗…。練馬区議会にいても「区長が変わっていたら」と思うことばかりで…。特に、公表されたビジョンや学校統廃合の各種計画を読むと、「このままだと練馬区が終わる」と絶望的な気持ちになります。

次こそ、絶対に、練馬区長を変えたい!! 変えねば!!! の闘志が、メラメラ燃えたぎっています。

次の区長選は、2026年4月。あと2年と少し。長いようで、きっとあっという間です。皆さんもぜひぜひ、次の練馬区長選挙に向けて、今から動き始めませんか? 高口も、仲間と一緒に動き出したいと思っているので、ぜひぜひ一緒に!

## ＼まどぐちは、こうぐち! /

### サポーター登録 (無料) のご案内

サポーターにご登録頂きますと、年に一度、高口ようこ・ねりま区政通信『ともに』をお送りさせていただきます。議員でありフリーライターでもある高口自身による執筆・編集のほか、様々な方のご寄稿も読める通信です。

「手に取って冊子を読みたい」「高口の活動を知りたい」など、どうぞお気軽にご登録ください!

**申込方法** お電話、お手紙、メールにて、①お名前 ②ご住所 ③お電話番号 ④メールアドレス を下記 高口ようこ 宛にお知らせください。

こうぐち  
高口ようこ・ねりま区政通信

## ともに vol.3

発行：インクルーシブな練馬をめざす会 高口ようこ  
発行日：2024年1月

こうぐち  
練馬区議会議員 高口ようこ  
〒176-0002 練馬区桜台 3-42-29 荒川方

web koguchiyoko.net

tel 080-7746-8648

mail info@koguchiyoko.net



情報充実、発信中!



LINE 公式アカウント